

[▶ ホーム](#)

## 学会案内

[▶ 概要](#)[▶ 定款等](#)[▶ 組織・役員](#)[▶ 事務局・連絡先](#)

## 市民の皆様へ

[▶ 医療における放射線被曝](#)[▶ 放射線科の紹介](#)[▶ 放射線・原子力関連情報](#)[▶ 放射線医学の歴史](#)[▶ レントゲンの日](#)

## 医学生・若手医師へ

[▶ 若手医師・学生の皆様へ](#)

## 第15回 電子情報研究会案内

2006-6-2 9:29:24

会長 小西 淳二  
第38回秋季臨床大会会長 渡会 二郎

第15回電子情報研究会を下記のごとく開催致します。多数ご参加下さいませようご案内申し上げます。

## 記

世話人：電子情報委員会委員長 石垣 武男

期日：平成14年10月24日(木曜日)9:30～11:30、14:30～17:30

会場：秋田キャッスルホテル

〒010-0001 秋田市中通1-3-5

TEL:018-834-1141 FAX:018-831-0518

電子情報に関するテーマとして、新しく診療報酬化された遠隔画像診断とわが国において立ち上がったIHE-Jの活動に関してのパネルディスカッションを行います。

## パネルディスカッション1. IHE-J 9時30分～11時30分

HIS/RIS/PACSを構築して実際に運用を行う段階になると、さまざまな点で情報交換上の欠陥が明らかになる。こういった事態をなんとか解消しようとする動きがIHEである。IHE(Integrating the Healthcare Enterprise)は日本語では、医療連携のための情報統合化という意味である。IHE-Jは日本版IHEであり、は平成13年に日本医学放射線学会、日本放射線技術学会、日本画像医療システム工業会(JIRA)3者のそれぞれの電子情報関連委員会が合同で始めたプロジェクトである。この最終目的は医療サービスの質の向上と効率的提供のため情報統合に基づくリアルタイム医療支援を確保するシステムの構築をめざすものであり、医療施設が標準規格(HL7, DICOM)をベースとした情報システムを導入するにあたり、手本となるガイドラインを示していくことにある。本年4月のJRC(旧JMCP)におけるCyber Radでは実装デモも行っている。このパネルではIHE-Jの取り組みとその目標、解決すべき課題などにつき討論する。

## パネルディスカッション2(合同シンポジウム)。遠隔画像診断 14時30分～17時30分

日本医学放射線学会電子情報委員会の部会として遠隔画像診断部会が発足し、平成14年2月3日に第1回の部会が開催された(<http://www.rad.med.keio.ac.jp/pub/JRS/telerad/>)。診療報酬化もこの4月に新しく定められ遠隔画像診断が実用段階に入った。この合同シンポジウムでは遠隔読影サービスの現状とこれからの遠隔画像診断のあり方に関して、実際上の運営、品質管理などの問題点も含めて論議する。

[このページのトップへ戻る](#)

## ▶ 入会案内

## ▶ 会員のみなさまへ

[▶ What's New](#)[▶ 会員向けの情報](#)[▶ 学会からの情報・ガイドライン](#)[▶ 安全に関する情報](#)[▶ 会報・会告](#)[▶ 学会誌・出版物](#)[▶ 学術大会\(春・秋\)](#)[▶ 地方会案内](#)[▶ 国際交流](#)[▶ 関連学会集会](#)[▶ 利益相反](#)[▶ 専門医制度](#)[▶ 医学物理士制度](#)[▶ リンク集](#)[▶ 電子放射線診療用語集](#)

## 会員専用ページへ



閲覧には会員番号と  
パスワードが  
必要です



日本語

Search